



まったなし介護保険

地域振興券のお知らせ

ニセコビュープラザ特産品販売者を募集

公営住宅空室情報 ほか

広報 **ニセコ3** 1999



特集 まったなし介護保険

「十人に三人は介護のとき憎しみを感じる」「介護をする人の八十五％は女性」などなど、聞いてはいたけれど、少し考えさせられる。今回の町民講座は、そんなデータをもとにした松田保健福祉課長の説明から始まりました。

介護保険制度が生まれた背景

松田保健福祉課長 介護保険は平成十二年四月一日からスタートします。
はじめに、なぜ「介護保険」が必要なのか。「介護保険」の背景から説明したいと思います。
総理府が行った「高齢期の生活イメージに関する実態調査」(平成五年)によると、老後に不安を感じるという人が約九十％。では、何に不安を感じるかというと、自分や配偶者が「ねたきり」や「痴呆」になることをあげた人が約半分です。

厚生省の保健福祉動向調査(平成二年)によると介護について相手を憎いと思った人が三十％いるといえます。そのうち、つねつねり、たたいたりなどの虐待経験のある人が半分のということです。介護は、それだけ深刻な問題でもあります。また、今まで、介護する人の八十五％は女性だったとい

うこと。大変な介護を女性に押しつけてきたということです。

このように、今まで、介護を中心になって支えていたのは、家族であり女性でした。それが、核家族化や夫婦共働きなど、さまざまな理由から、家族が介護を支えきれない状態になってきました。家族の介護が限界となり、それでは、社会全体で介護を支え合ひましようということで「介護保険制度」が誕生しました。

社会全体で支え合うにはお金がかかる。そのお金は「保険料」でまかないます。介護保険の対象者は四十歳以上の人すべてで(表I)、六十五歳以上の(第一号被保険者)の保険料は、できるサービスの内容などによってそれぞれの自治体で違います。四十歳から六十四歳までの人(第二号被保険者)の保険料については、加入している医療保険がそれぞれ額を算定して決めます。

今、新聞などで問題になっているのが、この「保険料」です。国では当初、一人一か月二千五

いよいよ来年四月一日のスタートがせまった介護保険制度。
申請の受付と介護の度合いを決める認定審査は今年十月をめどに開始する予定です。
でも、「私は介護保険には入らない」と、そんな話を耳にした人。
介護保険の調査で家庭を訪問したけれど、理解されず、話しを聞いてもらえなかった在宅介護支援センターの職員。こんな話が飛びだした第二十八回まちづくり町民講座。
アレアレ。介護保険はまだまだ理解されていない？

昨年十月号で特集した介護保険。今回はまちづくり町民講座で話し合われた内容をおおして『介護保険』を今一度お伝えいたします。
『まったなし介護保険』。

介護保険の対象者と保険料・支払方法など (表I)

	第1号被保険者	第2号被保険者
対象者	65歳以上の人	40歳以上65歳未満の医療保健に加入している人
給付対象者	寝たきり・痴呆などで入浴、排せつ、食事など日常生活動作について常に介護が必要な人 家事や身じたくなどの日常生活に支援が必要な人	初老期痴呆、脳血管障害など、老化に伴う病気によって介護が必要になった人
保険料	所得段階に応じて市町村ごとに設定	加入している医療保険の算定方法に基づいて設定
保険料の支払方法	年金額が一定額以上の人は年金から天引き それ以外の人は個別に市町村に支払い	医療保険料と一括して支払い

介護保険制度を導入するにあたっての一番の悩みです。

介護を受けるまでの手順

松田 次に、介護が必要になった場合に、実際にどのような手順をふむかです。(下図を参照)
まずは、申請です。申請があれば、それに基づき調査があります。例えばトイレは自分でできるか。ご飯は自分で食べられるか。夜は徘徊(うろつくこと)しないかなど細部にわたる八十五項目を調査します。

次に、調べた内容をコンピューターにかけ、この人は要介護Ⅱなどの認定作業を行います。これを一次判定といいます。(表Ⅱを参照)
この内容を総合的に判断するため、医師や専門家と二次判定を行い、正式に本人の介護の必要ランクが決めます。また、一度認定になっても三か月から六か月で再度見直しがあります。ようは、元気がなったら、できる限り自立してもらおうというのが「介護保険制度」です。

ここで、例えば要介護Ⅱとの判定をされたらとすると、月額十七万円から十八万円の支給限度額が決

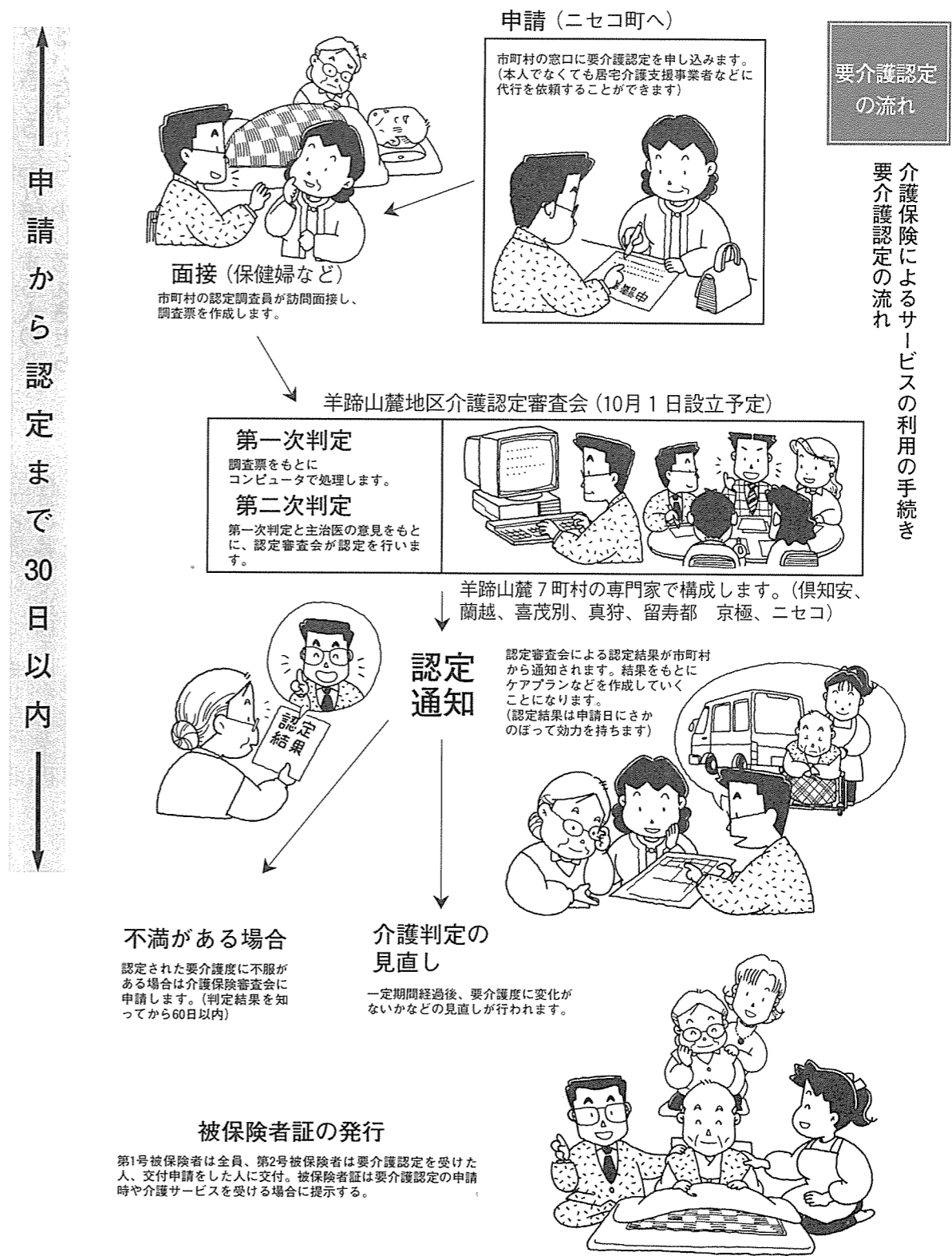
まります(金額は目安で、確定ではありません)。一割は自己負担ですから一万七千円を本人が負担し、十七から十八万円分の介護サービスを受けることになります。(表Ⅱ)
認定の後は、表Ⅱの支給限度額を考慮しながら、介護を受ける本人と相談のうえ、介護計画(ケアプラン)をつくります。そのサービスの内容は表Ⅲ(次のページ)を参照してください。
この介護計画(ケアプラン)というものは、ケアマネジャーがつくれます。ニセコ町では現在、この資格を取得している人が四人います。
ケアマネジャーとは、本人の自立を助けるために、介護の内容を考える専門家のことです。
これが、介護を受けるまでの大きな流れになります。
しかし、国の制度の内容は具体的に決定されていません。特に保険料がはっきりしていないので、各自治体も不安を感じているところ

介護保険は自治体の一番の悩み

片山町民総合窓口課長 読売新聞

要介護認定の流れ

介護保険によるサービスの利用の手続き



(表Ⅱ)

	支給限度額	サービス内容例(複数世帯の同居)	利用者負担(1割負担)
要支援	月6万円	○訪問介護(ホームヘルプ)週1~2回 ○訪問看護週1回 ○日帰り介護(デイサービス)週1~2回 ○短期入所生活介護(ショートステイ)年1~2回各1週間	月6千円
要介護Ⅰ	月14~16万円	○訪問介護(ホームヘルプ)週1回 ○訪問看護週1回 ○日帰り介護(デイサービス)週3回 ○短期入所生活介護(ショートステイ)2か月に1回1週間	月1万4千~1万6千円
要介護Ⅱ	月17~18万円	○訪問介護(ホームヘルプ)週3回 ○訪問看護週1回 ○日帰り介護(デイサービス)週3回 ○短期入所生活介護(ショートステイ)2か月に1回1週間	月1万7千~1万8千円
要介護Ⅲ	月21~27万円	○訪問介護(ホームヘルプ)週3回 ○訪問看護週1回 ○日帰り介護(デイサービス)週3回 ○短期入所生活介護(ショートステイ)2か月に1回1週間	月2万1千~2万7千円
要介護Ⅳ	月23万円	○訪問介護(ホームヘルプ)週3回 ○訪問看護週1回 ○日帰り介護(デイサービス)週3回 ○短期入所生活介護(ショートステイ)2か月に1回1週間	月2万3千円
要介護Ⅴ	月23~29万円	○訪問介護(ホームヘルプ)週3回 ○訪問看護週1回 ○日帰り介護(デイサービス)週3回 ○短期入所生活介護(ショートステイ)2か月に1回1週間	月2万3千~2万9千円

※金額は未定です。上の表の数字は一つの目安として考えて下さい。 ※介護を受ける場合の申請と、その判定(要介護認定)は今年10月1日から始まります。

が全国三千三百の市町村長に対して行ったアンケートでは、各自治体の大きな悩みは「介護保険」と「こみ問題」です。何を悩んでいるかという点、今まで、このような大きな制度については、あらかじめ、国や道の指導のもとに全国画一的なやり方で導入されるのが通例でした。しかし、これからは自治体が自ら考えなければなりません。介護保険についても、この町に合った制度をみんなで考え作っていくこととなります。

介護保険制度が知られていない！

片山 ここで少し、介護の現場で



▲在宅介護支援センターの佐藤真理看護婦

働いている人の感じていることを聞きたいと思います。在宅介護支援センターの佐藤看護婦さんいかがですか。
佐藤看護婦 福祉関係者で『シルバーカード』なるものを作成し、町内の高齢者の現状把握を進めています。そこではたびたび調査を拒否されることがあります。そこ

で感じることは、みなさんがあまり『介護保険制度』を知らないということですね。来年四月からはじまる制度なのにといいあせりを感じています。

もう一つは、福祉というのは年齢を問わずみんなに関わる問題です。役場や福祉関係者だけが頑張るような仕組みをつくらなくてはならないと感じています。

片山 今までは、介護が必要になれば施設へ入所すればよいという考えがあったと思います。しかし、これからは在宅で、地域が支え合わなくては財政も社会も成り立たなくなるといふことで、介護保険

(表Ⅲ)

■ 介護サービスの内容

◎在宅サービス◎

- ①ホームヘルプサービス/ホームヘルパーが家庭を訪問して介護や家事の支援をします。
- ②訪問入浴/浴槽を積んだ入浴車で家庭を訪問して、入浴の介護をします。
- ③訪問・通所リハビリテーション/理学作業療法士などが家庭や施設で機能回復訓練をします。
- ④訪問看護/看護婦などが家庭訪問をして看護をします。(倶知安厚生病院が対応)
- ⑤デイサービス/デイサービスセンターで入浴や食事、機能訓練などをします。
- ⑥ショートステイ/家族の負担軽減をしたり、冠婚葬祭などで介護する家族が出かける場合などに、介護が必要な人をニセコハイツなどで短期間介護します。
- ⑦有料老人ホームなどでの介護/有料老人ホームなどで行う介護なども介護保険の対象になります。
- ⑧福祉用具の貸与・購入費の支給/車椅子やベッドなどの貸し出し、特殊尿器などの購入費を支給します。
- ⑨住宅改修費の支給/手すりの取り付けや段差解消などの小規模な改修費用を支給します。

◎施設サービス◎

- ①介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)/日常生活で常に介護が必要で、在宅では介護が困難な人に、日常生活に必要なお世話、機能訓練、健康管理、療養上の管理などを行います。
- ②介護老人保健施設(グループホーム)/入院治療の必要がない人に、看護、医学的管理のもとで、介護や機能訓練、医療、日常生活に必要なお世話をして家庭に戻れるようにします。

注意ポイント

要支援(虚弱)と判定された方は施設入所はできません。



▲今回の町民講座の報告者。右から松田保健福祉課長、今野ニセコハイツ施設長、片山町民総合窓口課長

制度ができたのだと思います。そこで、松田課長から在宅介護と施設介護について何か提言はありますか。

施設入所への依存度が高いニセコ

松田 ニセコハイツでは『ショートステイ』といって、冠婚葬祭など、家族などがどうしても介護できないときに家族に代り、一週間程度、お年寄りにニセコハイツの施設を利用してもらい介護するという制度があります。しかし、今のニセコの利用実態は違います。

ニセコハイツは定員五十人ですが、現在満床で、入所待ちの人がたくさんいます。そこで、ショートステイ制度が本来の利用形態ではなく、ニセコハイツ入所の待機場所として利用され、利用日数も長期化とともに年々激増しています。ニセコ町では、まだまだ施設依存の考えが強く、また在宅での介護が難しいという現実を表しているものと考えます。

私は、介護を受けている人も、条件さえ整えば我が家にいたいのではないかと思っています。しかし、介護する者がいない。また、いても仕事があるなどで、やむを得ず

施設に入所している人もいるのではと思います。

それでは、こういう現状をどうすればよいのでしょうか。みなさんはどうお考えになりますか。

私の母も現在ニセコハイツに入所しています。母はくも膜下出血で入院し、一年後に退院しました。離れて住んでいましたので、私と妻と交代で泊り、介護をしました。でも、二人とも仕事へ出てしまうと昼間は母一人です。いろいろ悩んで結局施設に入ってもらいました。少なからずこれが今のニセコの実態じゃないかと思っています。

ボランティアの力が必要になってくる

片山 介護を支える人が少ないことも昔と違い、今の実態じゃないかと思っています。そうなるとボランティアなどの地域社会での支えが重要になってくると思います。

湯本さん(倶知安町) 倶知安町からきた湯本といいます。なぜ今日ここへ参加したかという点、私は倶知安町で、介護保険事業策定委員といまして、どのように介

護保険を行っていくかという全体的な計画を立てる委員に選ばれました。しかし、来年四月にスタートするというのにあまり仕事が進んでいません。そのあせりがあり、ニセコの進み具合を聞きに来たわけです。

話しは違いますが、すばらしいですねニセコは。住民みんなこんな講座を持ち、また、説明者もノーネクタイがいいですね。

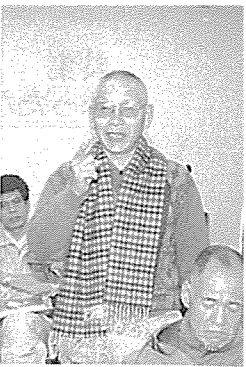
話しは戻りまして、私には今、八十九歳になる母がいます。二世帯で一緒に住んでいます。今は元気ですが介護が必要になったらやはり不安ですね。倶知安町の羊蹄ハイツ(特別養護老人ホーム)に今のうちに慣れてもらおうと、一日二千円程度出しまして、ショートステイを利用することがあります。

「お母さん行きますか」と聞くのと「ハイ」といって行くのですが、手続きを済ませて私が帰ろうとするのと「なぜ私を置いて行く」となるんです。彼女なりに息子に心配かけまいとする気持ちと、短期間であっても施設に入所する寂しさの両方があるんですね。

一方、「デイサービス」といって週に二回施設に行き、お風呂に入り、リハビリなどをするサービスがあります。これはとても楽しみ



▲デイサービスセンターでの入浴



▲字有島の佐藤さん

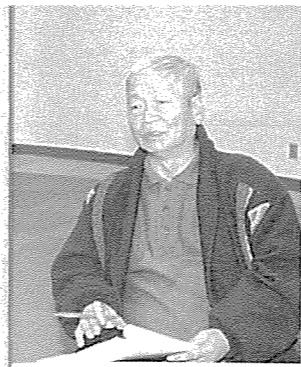
にしていて、その日の朝は彼女の顔色が違いま

す。それほど、同じ苦しみや悩みを抱える者同士が集まり、話す場というのは本当に重要なんです。先ほど、ボランティアの必要性という話が出ていましたが、私は、今度地元私の町内に「高齢者部」というものを作りました。高齢者の中で「介護保険だけに頼ってはいけぬだ。ボケないためには、ボケそうな仲間がいたらどうやって俺が看病してやるかと考えること。現代は、それくらいの前向きな姿勢が大切じゃないか」と話し合っているところです。

後藤さん いつも隣の町がどうなっているのか、ということが気になるのですが、ニセコ町は介護保険に関して進んでいるのか、遅れているのか、どうなんでしょう。

松田 近隣は大体、同じような進み具合です。倶知安町が少し進んでいるでしょうか。

後藤さん いやその、条件のよいところに引っ越そうかと思つて(会場笑い)。



▲中央3の佐藤さん

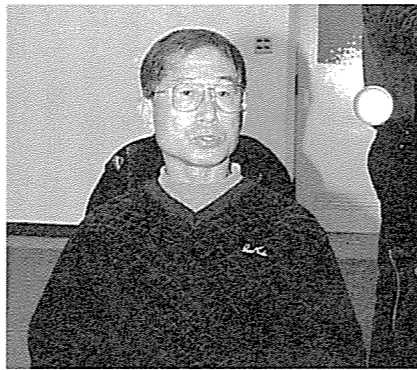
住民が納得して負担できる仕組みを

佐藤さん 社会福祉協議会では、介護保険の対策として、ボランティアの利用などは、今後どのように考えているのでしょうか。先ほどの話のように、隣近所のつながりも大切だと思いますし、町内の連携がなければ、介護保険料も先ほどの五千円という金額ではおさまらないと私は考えています。

行政におんぶにだっこではなく、住民がもつと負担を負うことを認められるような仕掛けをしていかななくてはならないと思います。年金は下がりますし、介護保険料は大変な問題ですよ。

松田 現在、デイサービスセンター・在宅介護支援センター・ニセコハイイツは一体的に連携が取れています。そして、社会福祉協議会の活動を今まで以上に活発にし、連携していくことが今後大切になっていきます。

施設はある程度整いました。これからは、人がどう連携し、動き、サービスを提供するかです。ここが一番肝心です。ボランティアも大変重要で、今後の検討課題です。



▲字有島の西方さん

養護老人ホームという、わりと重度の介護を必要とする人が入所する施設は全道に二百三十六か所あります。

ニセコ町内では二月一日現在、ニセコハイイツに四十七人、ニセコ以外の特別養護や養護老人ホームに十四人の人が入所しています。この入所費用が年間全体で二億一千万円ほどになります。現在、この金額の四分の三を国と道で負担し、残りを町が負担しています。

施設入所が増えると保険料が増えるというのはこの入所費用が大きくなるといえます。

また、介護保険制度の下では、ニセコハイイツのような五十人定員の施設では年間一千万円ほどの赤字になります。同時に、新しい制度の下での再判定により、五年間の経過措置はあるものの、基準に該当しない人は退所しなければならなくなります。この辺りが現在の課題です。

片山 年間に一千万円の赤字にな

グループホーム(お年寄りの共同生活)

松田 もう一つ、今後の方向性の一つの例として、お年寄りどうしが共同生活する「グループホーム」というものがニセコにどうだろうと考えています。そうすることで、ヘルパーも効率よく仕事ができる。しかし、これにも悩みはあって、お年寄りどうしが仲が良ければいいのですが、人間関係の問題なども生じかねないか、などの懸念はあります。

西方さん それは課長、いい考えじゃないですか。また、やってもみないで心配するのはおかしいですよ。

松田 我々もやってみたいと思います。また、そのような工夫しなければ介護保険料は下げられないとも思っているんです。グループホームのような仕組みにボランティアも関係していくと、介護の



▲社会福祉協議会小松事務局次長

り、それが町や住民の負担となるということですね。また、そうならないためには、在宅介護を充実させなければならないということですね。

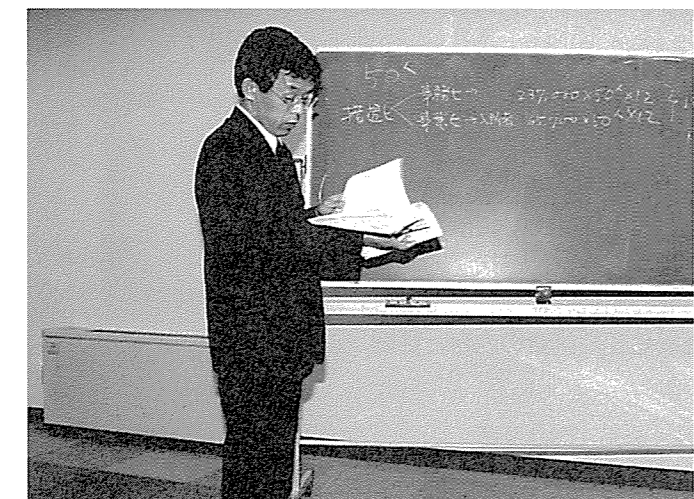
湯本さん 私は倶知安町で、高齢者事業団というところに勤めています。職場で、介護保険制度の話などになりますね。そうすると、いろいろ知っているはずの人でも「いや、私は入らない。介護は必要ないから」などと言う人もいます。今日のお話では、試算ということでしたが、ニセコ町では保険料が五千円程度になるという話も出ました。夫婦二人であれば月に一万円ですよ。知らないでは済まされない金額ですね。

それと、国民年金や健康保険に今度は介護保険料です。徴収する役場の窓口は大変ですね。これはトラブルが起きます。でも国で決めたことだし、やらなければならぬ。また、我々も覚悟しなければなりません。みんな理解し合ひ、助け合つて進めなければならぬ制度ですね。

西方さん 一番問題なのは、判定ではないでしょうか。「うちの祖母は足が悪いのに要介護ⅡのところIにされた」などという問題がでてくるんじゃないでしょうか。



▲デイサービスセンターでの食事



▲ニセコハイイツの経営状態などを説明する今野ニセコハイイツ施設長(今回のまちづくり町民講座から)

体系も出来てくると思います。ですから住民の協力は不可欠です。今日はちやうど、社会福祉協議会の小松事務局次長が来ていますので、ご意見をうかがいたいのです。

小松社会福祉協議会事務局次長 社会福祉協議会ではボランティアセンターという運営組織を持っています。しかし、現在はまだ、運営がそれほど活発ではないといえます。ボランティア団体もいくつかのグループに登録してもらっていますが、それぞれが、体系的につながりを持っていない現状です。その辺りが今後、力を入れていかなければならないところと感じています。

片山 もう一人、介護の現場から、現在、デイサービスセンター・在宅介護支援センター・特別養護老人ホームニセコハイイツの施設長をされている今野さんに、現在の悩みなどをお話していただきたいと思っています。

施設への入所が増えれば保険料も上がる

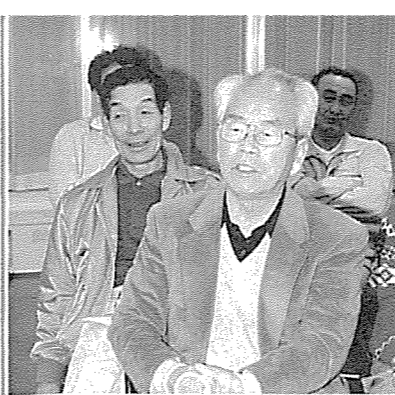
今野 よい機会ですので、ニセコハイイツの現状をお話したいと思つています。ニセコハイイツのような特別

て感じたんですが、多くの人が介護保険について、聞きかじりの段階なのではないかと思えます。例えば「私は入らない」という人がいるというお話や看護婦さんが調査を拒否されたお話などです。

また、今日は話題には出ませんが、介護には「人権」がからんでくるでしょうし、「個人の情報」や関係する人の「守秘義務」といったものもあるでしょう。これは、現場は大変だろうと思えます。しかし、これは、来年四月から「まったなし」ではじまりますから、あらゆる機会をとらえて、今まで以上に理解してもらおうように努めてもらいたいと感じました。

松田 そうですね。国の段階で、ある程度保険料がしっかり見えてくると、こちらも説明しやすいのですが、今は、全体にガスがかかっているのはつきりしません。新しい情報が入る度に説明はしていきたいと思っています。それから、我々も、とにかく今は、理解してもらわなければと思っています。その覚悟はしています。

町長 今日、何人かの人が言っていたように介護保険についてはまだまだ知られていないのが実態ではないかと思えます。これから先もあらゆる機会をとらえて介護保



▲字富士見の松村さん

伊藤さん 私は、質問したいことが山ほどあるんですが、この制度自体がまだ国でも定まってい



▲字有島の伊藤さん

いない。その段階でどうこうは言えないので、またこういう勉強の機会を作ってもらいたいと思えます。ただ、先ほどの判定については私も問題が起きると思えます。

松村さん 家族介護（在宅介護）と施設介護では経費のかかり具合が違うというお話でした。そこで、先ほど松田課長からショートステイの利用が年々倍増しているというお話を聞き、びっくりしました。なぜかという、その制度が適正に利用されているのかということ。町もお金がかかることだし、どこかでサービスを減らさなければならぬ。また、できるだけお金のからない在宅介護の方へ移行するよう考えなければならぬという切です。ボランティアも大切でしょう。

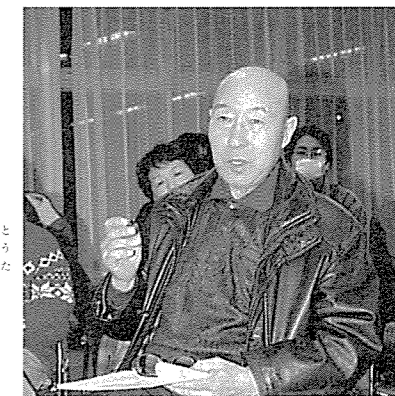
介護を減らす工夫も
必要なのでは

松村さん 介護というのは、今の町政のメインテーマであり、一生懸命取り組まれていることも分かります。しかし、問題は中央で考えたことをそのまま実行し、実状にあわないうようでは困ります。綿密な計画を立て、対処することが大切だと思います。

もう一つ、自分の親の面倒を子供がみるのは当たり前。だから、サービスが足りないとかばかり考えるのではなく、財政を考えて、サービスを減らすことも、また住民がそれを理解することも大切だと思っております。いかがでしょうか。

松田 おっしゃるとおりだと思います。私自身、親の面倒もみられないようでは子供の面倒すらみられないものではないかと思っております。しかし、もう一方で、介護とは本来大変なことだと思っております。毎日、毎日介護を続けていけば、いくら親でも「早く死んでくれれば」と、言葉は悪いですがそう思うこともあるのではないかと思います。その事実から目をそむけてもいけないと思っております。

松村さん そうですね。人はある



▲字有島の道見さん

程度、自然の淘汰にまかせるのがいいんですよ（会場笑い）。地球の隅では食べられなくて死ぬ人もいれば、死にそうなのに注射を打って生かし続ける。これが倫理かどうかは分かりませんが世の中どっかおかしいですよ。

松田 今は、大きな病気をしても命は助かります。しかし、ある程度回復すると、障害を残したまま家に帰されます。しかし、家族もさまざまな事情で介護ができず、施設に入る。今はそのパターンが一番多いですね。結局、根本的には医療保険がらついているので、介護保険まで影響を受けていると思えます。

後藤さん 話しは戻りますが、先ほどの「グループホーム」はいいと思います。年寄りでも、特に女の人は、男と違って気軽に友達のところへ遊びに行けますね。この辺りを切り口に「グループホーム」は研究の余地があると思えます。

道見さん 今日のお話を聞いてい

※
またまたやります「介護保険講座」

昨年8月、介護保険導入を前に、二セコ町内の65歳以上の全員を対象（約1,000人）に実態調査を行いました。内容は、介護をしてくれる家族がいるか、現在の病気はなどなど。その結果から出た町のお年寄りの実態をもとに、改めて「介護保険」を考えます。気軽にご参加ください。

日時 3月4日（木）午後7時から8時30分まで
会場 二セコ町民センター 2階 一般研修室
内容 高齢者実態調査の内容と質疑



険導入でどう変わるんだということPRしたいと思えます。

それから、今日ここへ来られたみなさんも、隣近所に介護保険というものが来年から始まるそうだということをお話しいただきたいと思えます。

今日、少なくとも認識いただきたいことは、来年四月一日から新しい保険制度が始まるということ、二つ目はどうもその制度は、今までの福祉や介護とは大きく方向が変わりそうだということ。例えば、老人ホームに入っていた人も、いままでのように、一度入ったからずっと入っていられるというものじゃなくなりそうだということ。三つ目は、みんなで支え合わなければ、うまくいかない制度だということ認識していただきたいと思えます。そして、みんな支え合い、この制度を円滑に進めて行きましょう。

今日は、本当にありがとうございました。

*今回の特集を読んだ感想を「私の意見」にお寄せください。

まわりの話題

Hot News



▲放課後にクロスカントリースキーの練習で冬の体力づくり。(ニセコ小学校)

My Town

外は大雪、トマトはすくすく



あたり一面の雪にかこまれたビニールハウスの中では、ハウストマトの『桃太郎』が元気な芽を出していました。

取材をしたのは二月一日。外の寒さとは別世界のような、あたたかなビニールハウスの中で、宇富川の掘田さん、えみ子さんご夫妻は、トマトづくりに大忙しの毎日です。ご夫妻はハウストマトを手がけて今年で二年目。昨年の試験的な栽培に自信を得て、今年から本格的に始めました。

『温度管理と日照ができて左右する。寝ずの番ですよ』とは夫の巨さん。『ハウストマトは手間がもうけといわれます。根元が腐る作業ですね』とは妻のえみ子さん。今年も夫婦でトマトにかかりきりになりそうです。

今年最初の種まきは一月十三日から始まり、町内の会員宅では、これから次々と種まきが続くとのこと。ニセコ産「完熟桃太郎」の出荷は五月十日ごろから十一月の中旬まで続きます。初出荷がたのしみですね。



まさかの時の救急・救命法

ニセコ中学校が行う家庭教育学級の第五回は、一月二十八日、町民センターで「まさかの時の救急・救命法」を勉強しました。



参加者から一こと

佐竹忠勝さん(中央5) アウトドア関係の仕事をしているので参加しました。今回で二回目です。定期的に復習することが大切だと思います。

久積雅子さん(本通5) 身内に何かあったときに役に立つと思います。一度は経験してみたいんじゃないかしら。

ニ高農業クラブ

「プロジェクト活動 全道大会出場・校内予餞会」

四部門が出場しました。A・C部門で優秀賞に入賞することができました。それぞれの大会で、私たちがおこなってきた研究が評価されたいへん喜んでいきます。また全道大会出場は町民のみなさんのご協力のおかげと感謝しています。校内行事では二月十二日に

海道大会に四発表が出場。C部門で最優秀賞、A・B・クラブの三部門で優秀賞を獲得しました。五年連続全出場部門で入賞を果たすことができました。さらに、二月四・五日に道東の別海町で行なわれた全道大会へ、南北海道で大会で入賞した



農ク総会と三年生を送り出すための予餞会を実施しました。予餞会ではどのようにしたら三年生の思い出に残るかと考え、スライドを使い三年生一人ひとりの思い出を顧みて、在校生からプレゼントを贈りました。思わず涙ぐむ三年生もいて、私たちが在校生もやっで良かったなあと思えました。四月から地域社会へ出ていける卒業生のみなさんが、活躍されることを願いたいと思います。また、先輩たちがいなくなり今度は、私たちが今まで以上にしっかりしなければ、と思いました。



元町議会議員で、昨年十二月二十八日に死去されました故小川春美さんに勲六等瑞宝章が与えられ、二月九日、妻のとしさん(字元町在住)に伝達されました。

長年の功勞に叙勲の榮

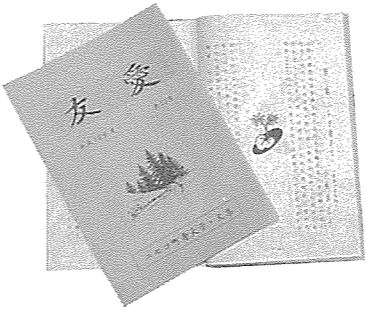
議員活動などは一人ではできなかったこと、みなさんのご支援のおかげと感謝しています」と、よき日の到来を喜んでいました。

二男の正志さんは「家までの急坂は町道なのですが、ついふた冬前までは、ほかにも除雪してほしい人がたくさんいるから、そちらをしてあげてくださいと、自分で除雪しているような父でした。一生懸命やっていた姿を見えませんでした。自分も父に負けないような生き方をしていきたいです」と、思い出を振り返りながら話していました。

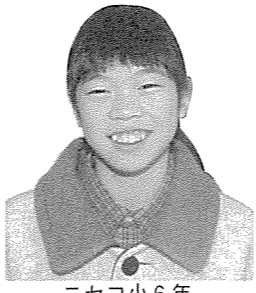
寿大学文集『友愛』は趣深い名作

教育委員会が主催する高齢者学級「寿大学」では、年に二度、寿大学生による文集『友愛』を発行しています。この文集は今年で発行十一年目を迎え、第二十二号の発行となりました。

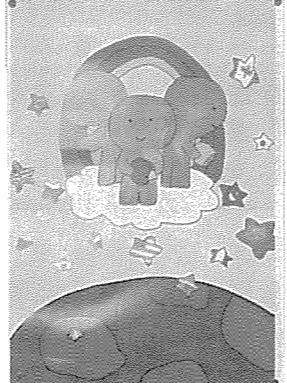
豊かな人生経験をもとにつづられる短歌や随筆は、きつと一読の価値がありますよ。



お問い合わせは教育委員会社会教育係まで。



ニセコ小6年 澤田あかねさん



ライオンズクラブ国際平和ポスターコンテストの北海道地区審査会が昨年十二月十八日に苫小牧市内のライオンズ事務局で開かれ、ニセコ小六年の澤田あかねさん(字曾我)の作品が全道で一点だけ選考され、アメリカで行われる審査会に出品が決まりました。

うにと思つて描きました」というポスターは、世界の人が星に国旗を描き、地球にまくという構図。今回はその色使いが審査員に認められました。このコンテストは、子どもたちに世界平和の大切さを考えてもらおうとライオンズクラブ国際協会が主催し、十一回目になります。

みんなが仲良くできるように

ニセコ町赤十字奉仕団が結成十周年

ニセコ町赤十字奉仕団(村形ふさ子委員長)が結成十周年を迎え、一月二十八日、町民センターを会場に記念行事が行われました。



ニセコ町赤十字奉仕団 村形ふさ子委員長

奉仕団の現在の会員数は七十六人。社会福祉施設へのプレゼントや町内の各種行事への労力奉仕などを主な活動にしています。

記念行事の席上、村形委員長は、「ごみと介護の問題は町民自らが行動しなければなりません」と今後のごみと介護への取り組みの重要性を訴えていました。

まちのカレンダー・3月

日付	場所・催事	そよばね通信4チャンネル 放送番組の歌手名など。 (午後7時から)
1日(月)	保健委員会/町9:30~15:00	グレミリアオーケストラ
2日(火)		ピ・リ・ジ・ョエル
3日(水)		ヘンリーマンシー
4日(木)	糖尿病教室/町10:00~15:00 介護保険講演会「介護保険制度について」 /町19:00~21:00	アパベク
5日(金)	健康相談/西富10:00~14:00	ポルモリアオーケストラ
6日(土)		同上
7日(日)		同上
8日(月)	すこやか健康教室(本通) /公13:30~15:00	フォークレックス
9日(火)	第2回ニセコ町議会定例会招集予定 /議場10:00~ すこやか健康教室(西部・南部) /美10:00~12:00	ターゲックス
10日(水)	すこやか健康教室(東)/美10:00~12:00 健康相談/保13:30~16:00 生涯学習講演会「親の思い・子の思い」 /町18:30~20:00	松山 千春
11日(木)	すこやか健康教室(川北)/美10:00~12:00	南こうせつ
12日(金)		懐かしのフォーク
13日(土)		同上
14日(日)		同上
15日(月)	こんにちは町長室/役14:00~16:00	思い出のヒットパレード①
16日(火)		同上②
17日(水)	育児セミナー/町10:00~11:30	同上③
18日(木)	健康相談/保13:30~16:00	同上④
19日(金)	リハビリ教室/町10:00~	同上①~⑤
20日(土)		同上
21日(日)		同上
22日(月)	春山スキーツアー/ニセコ山系 体育館前8:30出発同	同上
23日(火)	乳児健康相談/公13:30~15:00 第29回まちづくり町民講座 /「みんなで考えるまちづくり」町19:00~21:00	荻野目洋子
24日(水)		青い三角定規
25日(木)	寿大学3月学習会・修了式/町10:00~	トワ・エ・モア
26日(金)		石原裕次郎
27日(土)		同上
28日(日)		同上
29日(月)		瀬川 瑛子
30日(火)		八代 亜紀
31日(水)		藤 あやこ

■西富=西富地区町民センター ■保=役場保健室 ■公=公民館
■町=町民センター ■体=体育館 ■運=運動公園 ■役=役場
★総合体育館の一般開放は毎週土曜日と日曜日です。
土曜：午後1時から10時
日曜：午前9時から午後5時

まちの事件簿

ニセコ町防犯協会・倶知安警察署 (☎22-0110)

盗難事件

車上狙い発生 1月24日午後11時から1月25日午前7時ごろまでの間、町内一般住宅の車庫内に止めておいた乗用車の窓ガラスが割られ、車内が荒らされる事件が発生しました。

2月1日午後7時から2月2日午後6時ごろまでの間、町内のホテルの駐車場に止めておいた乗用車のドア部分の鍵穴が壊され、車内からバック等が盗まれる事件が発生しました。

近隣町村でも、駐車中の車両の窓ガラスが割られたり、鍵穴部分が壊され、車内から貴重品が盗まれるという事件が多く発生しています。

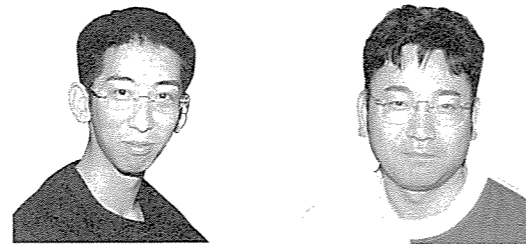
入浴中財布を盗まれる 1月16日町内の温泉浴場で、貴重品をロッカーに入れ鍵を掛けましたが、脱衣カゴに衣類などと一緒鍵を入れたまま入浴したことから、ロッカー内の財布などが盗まれる事件が発生しました。

交通事故

視界不良で衝突 1月29日午前10時45分ごろ町内道道岩内洞爺線上で、地吹雪のため視界不良にもかかわらず高速走行した乗用車が、視界不良のため前方に停車中の車両の発見が遅れ、急制動しましたが間に合わず衝突、大破する事故が発生しました。

中央車線はみ出し衝突 2月6日午後1時50分ごろ、字曾我、道道蘭越ニセコ倶知安線で、走行中の乗用車が吹雪のため中央線を見失い、対向車線にはみ出し走行していることに気づかず走行し、対向してきた車両と衝突する事故が発生しました。

◎路面状況・気象状況に合った運転を!

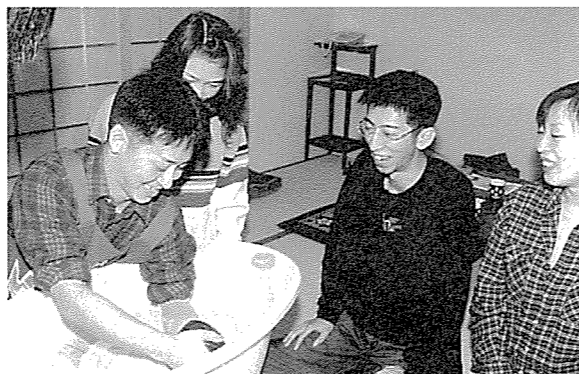


三浦聡也さん(字有島)

「難しいです。自分ももう一度子どもになってお風呂に入れてもらいたい。会社休んだ甲斐がありました」

昆建吾さん(字本通)

「最終日なので、嫁さんに引っ張られてきました。育児ですか。マー何とかなるでしょう」



食事でみんなを
元気にしてあげたい

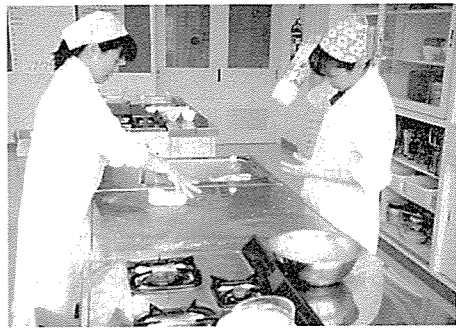


輝いてるね、この人 39

ニセコ高校3年 若山 麻結さん(元町親交会)

「私が考えた献立の食事
で病気のみなさんを元気に
してあげたい。だから、将
来は栄養士になって病院に
勤めたいです」と、笑顔を
輝かせて話すのは、ニセコ
高校三年の若山麻結さん。
若山さんは卒業後、栄養
士になる勉強をするため、
恵庭市の北海道文教短期大
学へ進学が決まっています。
栄養士の道を選ぶにつれ、
けとなったのは、昨年十月
の全国大会にも出場した、
農業技術鑑定競技生活科学
科のための勉強と、高校で

実績発表のため三年間取り
組んだ「無塩パン」をテー
マにした食物に関する研究
を活かすことができると考
えたからでした。
農業技術鑑定競技生活科
学科は、農業のほか食物や
栄養、子どもに関すること
など生活全般について四十
の質問に即答するというも
のです。この科目は「栄養」
に関する出題も多いため、
夏休み返上で勉強しました
が、興味が湧いて楽しく学
ぶことができたそうです。
成績は優秀位で全国第二位



▲パン生地をこねたり、
バターも手作りに挑戦

の好結果でした。
まちや学校が大好きと話
す若山さん。特に、無塩パ
ンの試食などでまちのみな
さんに協力してもらったり
応援してもらったことが心
に残り、人の心の暖いま
ちだと強く感じたそうです。
「高校での三年間は熱心
な先生の指導や良い仲間
に恵まれました。また、全
道・全国大会への出場など
普通高校では体験できない
たくさん貴重な経験をす
ることができました。ニセ
コを離れることにさみしさ
は感じますが、自分の夢に
向かってがんばります。後
輩のみなさんにも、ぜひが
んばってほしいです」とい
う迷いのない言葉に、ここ
らまで勇気が湧いてきまし
た。

有島記念館長がバトンタッチ

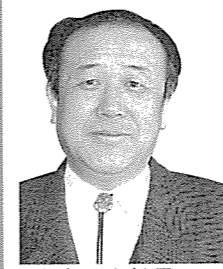


前有島記念館長
大西弘美さん

二月一日、有島記念館
の館長が大西弘美館長か
ら青木久館長へとバトン
タッチされました。大西
館長には一年九か月とい
う短い間でしたが町民の

みなさんに親しまれる記
念館運営にご尽力いた
さ本当にありがとうございました。
また、青木久
新館長には、これからよ
ろしく願います。

「初めて手がける仕事も
多く就任当初は戸惑いもあ
りました。有島生誕百二十
周年記念特別展ではスイス
への取材や資料収集もでき
楽しくやりのある仕事
でもありました。町民のみ
なさんのお力をいただき親
しまれる記念館運営ができ
ましたことはとてもありが
たいことでした」



有島記念館長
青木 久さん

「初めてのお子さんの育児
を学ぶ「パパママセミナー」
を一月二十一日、町民セン
ターで行いました。この日
参加したのは間近にお子さ

お父さんの育児に期待してますよ

んができる七人の男女。用
意した人形を利用し、おし
めの交換や入浴の練習と、
特にお父さんが張り切っ
ていました。

デイサービスに
お世話になって

黒川 久保ヨシノ

私は今年で八十八になり
ます。ずいぶん長生きさせ
てもらったものと思います。
振り返ってみますと、私は
三十歳前からのいろいろな病
気で苦しみました。家族に
もずいぶん苦労をかけたも
のと思います。また生活も
大変だったのです。

そのころは戦争で、食べ
物や着る物はもちろんのこと
と、生活用品の不足で不自
由な毎日を過ごしました。
戦争が長くなるにつれ、戦
争に負けたらどうなるのだ
ろうか。負けたら生きては
いけないのではないかと心
配したものでした。

今日このごろでは食べる
物、着る物など何ひとつ不
自由なく手に入り、また病
気になっても、いつでも病
院でみてもらえるようにな
り、本当にありがたい世の
中になりました。

去年からデイサービスで、
私たち年寄りには優しく親切
な看護婦さんやみなさんの
心づかいで、楽しい一日を

過ごせるようになりました。

また古い友だちとも会えて
なつかしい会話もできて、
大変幸せと喜んでおります。
デイサービスは一人ひとり
玄関から玄関まで送り迎え
をしてくださいます。

朝着いたら、「みなさんお
早うございます」。
それから体操をしたりゲ
ームなどをした後、お昼ご
飯をいただき、午後からは
押し花とか、カラオケ、オ
セロなど、それぞれ遊んで
帰ります。

朝は十時ごろお迎えくだ
さって、帰りは三時半ごろ
送ってくださいます。その
間ゆっくりとお風呂に入れ



た500555

☎44-2121
町民総合窓口課広報聴係まで

てもらい、頭から体まです
っかり洗ってもらいます。
本当に至れりつくせりであ
りがたく、感謝でいっぱい
です。

私たちの親の時代には、
こんなありがたいことはな
く、ただ一生懸命働いて、
苦労ばかりだったと思いま
す。

私は何もお返しになるよ
うなこともできず、申し訳
なく思う毎日です。

ゲートボールを始めたころ

本通四 山田ミチ子
私がゲートボールを始め
たのは十五、六年前のころ
からでしょうか。その時に
教えてくれた先生方には、
松木儀三郎さん、及川太喜
さんがおりました。

そのころは、町営プールの
そばにあるグラウンド（現
在・町民運動場）の片すみ
でしておりましたが、赤白
に別れてボールを打つのが
やつとで、先へ先へと進む
ことだけのようでした。
一ゲート入れば、赤球も

白球も二ゲートの方へ向か
って行く。上手な人は他の
球にかまわずどんどん進ん
で行き、上がった後は休ん
でいます。タッチもアウト
もあまりなくて、今では考
えられないゲームのよう
でした。

南西方面にも、成瀬さん、
渡辺さん、石山さんと上手
な方がおりました。今では
お世話くださった方々はほ
んどおりません。とても
残念です。

私が今、達者でゲートボ
ールを楽しんでいられるの
も、みなさんのお陰だと思
っています。
仲間に入れていただき、
おせわくださったみなさん
には、感謝の気持ちでいっ
ぱいです。



※みなさんからのご意見、エッセイなどをお待ちしています。

ぼくの・わたしの作品紹介

春

宮田小六年 内田賢太

四月十七日
五時間目に春を写すに行つた
雪は ちつとつかりなかつた
ふきのとうがたつた
一番のうしろで咲くのは
ふきのとうだ
草もびんびんしていた
でも 雪ががががが
おれている木もあつた
木の芽がびんびんかたつた
どこの家でも 種をまいて
つぎ春のうしろ

なつ

一七〇三年 大道政

休みの日
山のはあちゃんの家に
とまじつた
外にまじつた
ねこのうしろがない
どこのうしろがない
どこのうしろがない
ほかのうしろ
一ひきのうしろも
でも、うしろはまじつた
おほかきつた
せんじつ
あけ

この作品は大道君が
二年生のときにつく
った作品です。

今月のおはなしの会は

- 日時/3月4日(木)
午後2時15分から3時15分
- 場所/町民センター2階
図書室内「絵本のひろば」
- 内容/新しい本がたくさん入っています。みんなで
選んで読みましょう。
- 問合せ/佐々木真理 ☎44-2098
☆学校がお休みの木曜日は毎週メンバーのお母
さんが来ています。



●ニセコ町ゲートボール協会●

ゲートボールは、非常に奥深いルールを持っています。ただ一球でゲームが
ひっくり返る意外性もあり、頭の体操にもなるスポーツです。高齢の人でも無
理なく運動ができ、いやな疲れは残りません。小学校低学年からの学生さんや、
職域での参加も歓迎します。また初心者の方も丁寧に教えます。用具もそ
ろっていますので、運動靴一つで始められますよ。みんな本当に楽しく活動し
ています。ぜひ一度遊びに来て下さい。

- 会員/36名 ●会費/年間1,500円 ●会長/関谷 弘 ☎44-2534
- 練習日/冬→体育館で毎週木・土の午前9時から午後4時まで(専用マット使用)
夏→町民センター裏のゲートボールコートで毎日、午後から日暮れまで

しらかば文芸

ニセコ短歌会

初めての短歌の集ひのひと時に高鳴る胸を押へかねをり
苗学生の甥と語れる「社会論」わが若き日も時代もはるか
夢いくつ抱きふくらむ冬の芽に雪は光りて虹色に舞ふ

林 ミヨ
岩田 稔雄
澤田登美子

ニセコ俳句会

一刻の露天風呂にて雪見かな
高いを終えてたのしむ抽湯かな
仰ぎたる雲苗ます初御空

河瀬 ヨシ
小池 豊子
松本きよし

どっ さい しょ 図来書

みなさん、今年の冬は毎日毎日雪がしんと降
って雪かきばかりでたいへんでしたね。また、太陽
も本当に見ることが少なくて、気持ちがうつ的な
ってしまいそうな今日このごろです。そんなとき私
は、図書館へ行って何か春が来そうな本を借りて来
るのです。

今回は雑誌ですが『家庭画報』があったので、ち
よこちょこ借りました。それは、とても目の保養に
なり、十分に気分転換をさせていただきました。

みなさんもちょっとしたことで色々自分自身が楽
しむことができるんですよ。図書館へ行ってみるの
も悪くないと思います。さあ、もうそこまで春が来
ているんですから。

図書ボランティア・アジャスト倶楽部
●問合せ/平野紀代子 ☎58-2584

くらしの情報

NISEKO

弥生3月、日差しがずいぶん強くなってきました。3月と聞くだけでなんだか春が近いような気がしますが、上旬にはこの冬最後の嵐が吹き荒れることも多いようです。長く厳しかった冬がその嵐で吹き飛ばされると、いよいよ本当の春がやってきますね。

防 災

今年も火災や事故のない年にしたい

平成十年の羊蹄山ろく消防組合管内の「警防概況」がまとまりました。

それによりますと、昨年の管内の火災発生件数は三十二件で、前年に比べ十二件の増加となり過去十年間で最も多い発生となりました。組合設立以降の記録では、昭和五十九年の三十四件に次ぐ二番目の悪い記録です。

管内七町村の中で火災発生が前年に比べ減少したのは、ニセコ町と京極町で、ニセコ町は五件で前年比一件の減、京極町は二件で同一件の減でした。

火災原因で最も多いのは、たばこの火の不始末ですが、ごみ焼きや枯れ草焼きによる延焼も多く発生しています。火を扱うときは気を緩めず、取扱には十分注意してください。

※=火災が他に及ぶこと

一方、救急出動は千四百九十七件で前年比三十八件減少し、搬送人員は千五百九十人で同五十二人の減となりました。このうちニセコ町は二十四件、三十四人の減でした。

昨年の主な救急出動の理由は、急病がトップで六百二十四件(前年比十五件増)、一般負傷三百六十二件(同二十一件減)、交通事故百九十八件(同二十二件減)の順で、急病を除き減少しています。しかし、昨年からの管内のスキー場での一般負傷が増加している、特にスノーボードの事故が増加傾向です。スキー事故と合わせる一般負傷の六割を占めています。

こうしたことから、私たち一人ひとりの心がけて、今年も防火への注意を払い、また、事故やけがのない年にしたいものです。

「警防概況」に関するお問合せは、ニセコ消防(☎四四一―三五四)です。担当Ⅱ火災予防は久保・福山・岡本/救急は浦野・高橋

お 知 ら せ

ニセコビュープラザの特産品販売者を募集

「道の駅ニセコビュープラザ」のフリースペース棟で行っている特産品の直売は、出店者の方の努力で利用者みなさんに大変好評です。

今年、場所内六区画の空きが出ましたので、出店者の再募集をします。町民のみなさんで、特産品の直売を希望される方はお申し込みください。

- 利用の条件 / ニセコ町に住む人で、町内で生産・製造された特産品の販売を五か月以上継続して出店できること
- 使用できる区画は1㎡、使用料は一日二十円で、このほか出店者で組織する直売会の加入金五千元と年会費一千元が必要。
- 申込期限 / 三月十五日(月)
- その他 / 希望者多数の場合は抽選となります。

地域振興券の交付が始まりました

ニセコ町の地域振興券は、三月二十九日(月)から交付と使用が始まります。

六十五歳以上の方で地域振興券の交付申請を済ませた方には、交付できるかどうかのお返事を、また、十五歳以下のお子さんがいる世帯の世帯主の方には地域振興券引換申請券を、それぞれ三月十七日以降にお送りします。説明に従って地域振興券と引換えてください。

- また、地域振興券を使うことができるお店や事業者は、店頭でステッカーなどで表示しています。
- 地域振興券は盗難・紛失しても再発行できませんのでご注意ください。
- 問合せ / 保健福祉課福祉係 担当Ⅱ高瀬・小貴 尾崎・渡邊

問合せ番号

- 役 場 ☎44 - 2121(代) FAX44 - 3500
- 公民館・教育委員会 ☎44 - 2101
- 町民センター・社会福祉協議会 ☎44 - 2234
- 有島記念館 ☎44 - 3245
- 総合体育館 ☎44 - 2034
- ふよう荘 ☎44 - 2245
- 在宅介護支援センター ☎44 - 1950
- 羊蹄山ろく消防組合消防署ニセコ支署 ☎44 - 2354
- 倶知安警察署ニセコ駐在所 ☎44 - 2251

し尿収集の申し込みが始まります

町では、し尿収集(くみ取り)を地区別の計画収集で行っています。今年四月以降の申し込みを取りまとめますので、次の事項に従って、町内回覧文書でお申し込みください。回覧文書の届いていない家庭は、申込期限までに直接、役場保健福祉課環境美化係へ申し込みしてください。

- ① 申込期限の三月十九日(金)
- ② 計画収集は、左表のとおり原則として年三回以内です。特殊な事情(便槽が小さい・家族数が多い)で回数足りない場合は、一月から三月の間に、改めて環境美化係へ申し込んでください。
- ③ 計画収集は、各駐在区ごと

- ④ 収集料金は、必ず現金払でお願いします。不在の時は、請求書(口座振替用)を置いておきますので、十日以内に必ず支払いをお願いします。
- ⑤ し尿浄化槽設置者や旅館、飲食業、従業員のある事業所などは、計画収集の対象外となります。直接、有限会社社越産業(☎四四一―二六三〇)へ申し込みしてください。

生涯学習講演会のお知らせ

- テーマ / 親の思い・子の思い / 相談業務を通して / 講師 / 門脇いずみ氏(医療法人北仁会石橋病院臨床心理士)
- 日時 / 三月十日(水) 午後六時三十分開演
- 場所 / 町民センター一般 研修室
- 問合せ / 教育委員会 ☎四四一―二一〇一

特定公共賃貸住宅「そのま団地」の入居者を募集します

- 月額家賃など / 家賃が四万八千円と車庫使用料が三千元
- 受付期間 / 三月一日(月)から十日(水)まで
- 問合せ / 申込み / 詳しくは、先に配付の広報ニセコ一月号をご覧になるか、建設課建築管理係まで ☎四四一―二二二一

● 診療受付時間 / 土曜：正午から午後5時
日曜・祝日：午前9時から午後5時

今月の三番病院

6日	土曜	日	倶知安厚生病院(倶知安)	22-1141
7日	日曜	日	倶知安厚生病院(倶知安)	22-1141
13日	土曜	日	倶知安厚生病院(倶知安)	22-1141
14日	日曜	日	蘭越診療所(蘭越)	57-5424
20日	土曜	日	真狩国保診療所(真狩)	45-2234
21日	日曜	日	倶知安厚生病院(倶知安)	22-1141
22日	振替	休日	倶知安厚生病院(倶知安)	22-1141
27日	土曜	日	倶知安厚生病院(倶知安)	22-1141
28日	日曜	日	ニセコ医院(ニセコ)	44-2201

※都合で病院が変更になる場合があります。その場合そよかぜ通信でお知らせいたします。

平成11年度し尿収集計画表

該当月	該 当 駐 在 区
4月 7月 10月	本通1、2、10、11、中央1、2、3、5、6、7、ニセコ親交会、西山、滝台、東山、北栄1、2、芙蓉会、温泉、モイワ、ペンション村、アンヌプリ、ローヤルリゾート、東山ペンション、東山の丘
5月 8月 11月	本通3、4、5、6、本通団地、さくら団地、里見地区親交会、富川、宮田、小花卉、黒川、板谷、福井、相馬、みずほ、西富、昆布、桂
6月 9月 12月 (12月は上旬 だけです)	本通7、8、9、富士見、有島団地、しらかば、羊蹄団地、富士見団地、新有島団地、元町親交会、近藤親交会、ハイツ、有島、有島1、2、3、羊蹄、羊蹄1

● 問合せ / 保健福祉課環境美化係 ☎四四一―二二二二
担当Ⅱ千葉・中田

切手なしで届きます。

線に沿って切り取り、ノリづけしてから投函して下さい。

町長へ・町へ・広報紙への

「私の意見」をお待ちしています

町では、広報ニセコの「私たちのひろば」の中で「私の意見」を掲載しています。

これは、みなさんが日頃感じている、町行政に対する疑問やご意見、ご提案などをファックス通信やお手紙などでいただくというものです。

お寄せいただいた内容は、すべて町長が読み、記名されている方には回答します。

そして、できる限りみなさんのご意見をまちづくりに生かします。

また、日常の生活で、楽しかったこと、嬉しかったこと、腹が立ったことなど、特に回答を必要としないことでもお気軽にお寄せください。

料金受取人
ニセコ局
承
1
差出有効期間
平成12年3月
31日迄有効
(切手不要)

0481595

北海道ニセコ町富士見47番地
ニセコ町役場町民総合窓口課内
広報「ニセコ」

『私の意見』係行

のりしろ

のりしろ

のりしろ

福祉のメモ

介護保険を知らう⑤

介護保険の保険料は、65歳以上の第1号被保険者と40歳から64歳までの第2号被保険者では、計算の仕方や納め方に違いがあります。第1号被保険者の保険料は、市町村ごとに介護に必要な費用を勘案して計算します。一定額以上の年金を受けている人はその年金から自動的に引き去りし、年金額の少ない人は市町村が個別に通知して納めてもらいます。

保険料は基準額を中心に5段階に分かれ、町民税の課税の有無や所得額に応じて負担額が変わる仕組みに

なっています。また、所得が低い人や高齢福祉年金を受けている人などは減額になります。

第2号被保険者の保険料は、加入している医療保険(社会保険や共済・国民健康保険など)ごとに必要経費を計算して、医療保険料と一緒に納めてもらいます。給料の月額に一定の率を掛けて計算する方法になりますので、給料の多い人ほど多く負担することになります。

●問合せ/保健福祉課福祉係
担当=高瀬・尾崎・小貫・渡邊

年金だより

免除を受けた期間の保険料は、追納制度で10年前までさかのぼって納められます。

都合で国民年金を納めることができず保険料納付の免除を受けた期間については、将来、受け取る年金額が3分の1になります。そこで、過去10年以内であれば、免除された期間の保険料の一部または全額をさかのぼって納めることができる追納制度をお勧めします。

通常、保険料は2年たつと時効となり納めることができなくなりますが、免除された期間は当時の保険料額に、経過期間に応じて決められた加算額を上乗せした額で納めること

ができます。将来、少しでも多く年金がもらえるように、1月分ずつでも保険料を納めていくことをお勧めします。年金を納めることは、今の受給者の生活を支えてもいますが、何よりも将来の自分の生活を支えることが第一の目的です。老後を安心して暮らせるよう、保険料は忘れず、確実に納めていきましょう。

●問合せ/保健福祉課福祉係
担当=渡邊・小貫・尾崎・高瀬

クリーンステーション

	項目	H10	H9	単位
1号炉	ダイオキシン類濃度	8.3	14	ナノグラム-TEQ/m ³
	ダスト濃度	0.013	1.566	グラム/m ³
	塩化水素濃度	111	134	ppm
	一酸化炭素濃度	185	6,317	ppm
2号炉	ダイオキシン類濃度	24	54	ナノグラム-TEQ/m ³
	ダスト濃度	0.029	0.493	グラム/m ³
	塩化水素濃度	218	146	ppm
	一酸化炭素濃度	203	3,297	ppm

▲分析調査結果

一般に、ダイオキシン類濃度として使用されるのは「毒性等価濃度」をいい、当町施設の基準値は80ナノグラム・TEQ/m³以内で、この数値以下であれば緊急にダイオキシン類削減対策を行う必要はありません。1号炉と2号炉の測定値の違いは、「ごみ質の違いや燃焼状態の違いによるものと思われ、このことは、ばい煙測定等の結果からも現れています」との報告を受けています。 ※1ナノグラムは10億分の1グラム

以上の灯油を燃やしてごみを焼却しています。分析結果をみると、確かに改造の効果が現れていることがわかります。ただし、平成14年からはさらに基

準が厳しくなるため、この焼却炉も使えなくなります。

●問合せ/保健福祉課環境美化係
担当=中田・千葉

まちのかけ橋

町長が関係機関に次のようなお願いなどを行っています。

■1月の主なもの■

- 4日 ……倶知安町・小樽市
・後志支庁、倶知安警察署、法務局などに新年のあいさつ
- 5日 ……札幌市
・道庁各部に地域振興について要望
- 7日 ……札幌市
・道庁、教育局、開発局、通産局、運輸局、北電に地域振興について要望
- 12日 ……札幌市
・白鷗大学法学部教授、福岡政行氏と地域振興について懇談
- 14日 ……東京都
・運輸省観光部、自治省各部などに地域振興について要望
- 17日 ……壮瞥町
・中川隆之後志セミナーに出席
- 24日 ……町内
・北海道新聞取材
- 28日 ……札幌市
・道公園下水道課に下水道事業について要望
・道環境保全課に水道事業について要望
- 29日 ……町内
・テレビ朝日「ニュースステーション」取材



▲2月10日保育所でクラシックのミニコンサート。みんな上手に聞けましたよ。

ニセコ町のごみ焼却施設から出ているダイオキシン類の量は

国は、ごみ焼却炉の運転時に排出されるダイオキシン類の排出実態を把握することを義務づけています。ニセコ町も平成8年から毎年1回、およそ100万円の費用をかけて焼却炉の排ガスを調査しています。

今年度も1月12、13日に煙の採取を行い、先日分析結果ができましたのでお知らせします。(右表)

ニセコ町の焼却炉は、平成10年11月にダイオキシン類の排出量をより少なくするため燃焼バーナーを取り付ける改造工事を行い、さらに毎日1,000ℓ

ニセコの宣伝

ニセコ町の基幹産業は、「農業」と「観光」です。みなさんが丹精込めて生産した農産物も最終的には多くの方に買ってもらうことが必要です。また観光もニセコの良さ、特色を多くの方に知ってもらい、このニセコを訪れていただくことが重要です。だからニセコにとっては、宣伝がとても大切なことだと考えます。

そんな宣伝活動の一環として、今年も札幌雪まつり会場でニセコのジヤガイモやトマトジュース、観光パンフレットなどの無料配布を、若手農家のみなさんなどともに行なってきました。今年は昨年よりも人の出が多く、準備した千人分はあっという間に配布が終了し、有り難く思っています。また当日は、全く見ず知らずの何人もの方から「ニセコの応援をしているよ、頑張つて」などの声をかけられ、これも本当に嬉しく元気づけられました。

今の時代は、明治維新や戦後改革に続く「第三の改革」といわれています。ニセコ町長 逢坂誠二

1日	ビュープラザ直売会打合せ
5日	農業振興支援資金運営委員会
8日	地域振興券取扱業者説明会
9日	有島記念館運営委員会
15日	リサイクル表彰審査会
17日	畜産環境整備特別対策事業運営委員会
18日	おぼんです町長室
19日	米生産調整推進協議会
18日	農業組合長会議
24日	公共施設看板検討委員会
25日	ニセコ町保健福祉講演会「ニセコの保健と福祉、これから像」
25日	第45回全町児童生徒スキー大会
25日	寿大学二月学習会(高齢者のボランティア)まちづくり町民講座「町の台所事情とまちづくり」
28日	ごみ問題講演会
28日	道民スポーツ後志冬季大会



「次はこのうただよ。お姉さんにおそわりながら、気分はすっかり一年生(ニセコ小一日入学)」

遠くからようこそ

ニセコ町へ視察に来たみなさん

2月9日、弟子屈町の職員3人が、19日には、長崎県田平町の職員2名が広報広聴の取り組みや情報公開、基幹産業と地域振興策などについて視察をしています。

また、2月17日には、大阪府摂津市の議会議員2人がまちづくりトークや情報公開などについて視察をしています。

善意に感謝いたします

- 町社会福祉事業基金受付分
ニセコ親交会 外山 正勝様 金200,000円
(社会福祉事業に役立ててください)
- 社会福祉協議会受付分
西 富 大越 洋子様 金100,000円
(父が生前お世話になったお礼)
- 置 名 金3,000円
(社会福祉事業に役立ててください)

健康づくりだより

ソウなみの深呼吸を身につけて心の安定を

ソウに学ぼう!上手な呼吸

ソウは、ほ乳類の中でも一、二を争う長生きで、百歳まで生きるものもいます。その秘訣は一分間に三、四回というゆったりした呼吸法にも一因があるように

す。ちなみに人間は一分間に約十八回、約二年半の寿命のネズミは、七十回以上も呼吸しています。

深呼吸はなぜ体に良い

普段の呼吸は血液を通じて体中に酸素が送られていますが、胸腔(肺の下方の空洞)は閉じられていて肺はすみずみまで膨らんでいない状態となります。深く呼吸をすると肺と一緒に胸腔は大きく広がり酸素が大量に取り込まれます。それによって血圧が下がり、脈拍は遅くなり、筋肉

の緊張がゆるんできます。

このような深呼吸の利点を普段の呼吸に取り入れると、精神が安定し集中力も増すため、仕事や勉強の能力を上げることが出来ます。

上手な深呼吸の仕方

空気を吸うときはいつも通りに自然に深く吸い込みます。問題は吐き出すときに十秒くらいかけて細く長く吐き出していきます。このときの姿勢は背骨をしっかりと伸ばしておくことはもちろん、目は閉じないで視線を自然に下に向けて

こんにちは保健婦です



前田保健婦

呼吸法が慣れてきたらここぞというときに活用を

大きな深呼吸が慣れてきたら、会議や仕事の前など緊張が高まっているときや集中したいときなどにぜひ活用してみましよう。深呼吸は緊張の鎖を断ち、ちょうど良い間(ま)をつくるには絶好の気分転換法です。いつでも心がリラックスできるよう生き生きとした毎を送りたいですね。

●問合せ/保健福祉課健康づくり係
担当=前田・小野・山本

ただし、あまり大量に息を吐き出すと脳が酸素欠乏状態になり、ひどい方はめまいや吐き気がしてくるので気をつけましよう。

一歳の写真

3月生まれ



神山奈美ちゃん

中央7駐在区(4日)
(敬一さん=ひとみさん)

「素直で明るく」



田中啓太くん

中央4駐在区(13日)
(栄一さん=弘枝さん)

「健康で元気に育ってください」

こみゆにていー

●こんにちは赤ちゃん

西 山	高橋 みなみちゃん	(道広さん=典代さん)	1月5日
有 島	2 城戸口 陸哉くん	(午尼さん=敦子さん)	1月16日
中 央	7 佐々木 駿くん	(靖さん=ひろ子さん)	1月26日
本 通	6 芳川 舞華ちゃん	(卓巳さん=美知代さん)	1月30日
里見地区親交会	磯部 美里ちゃん	(隆幸さん=真弓さん)	2月2日

●ご結婚おめでとうございます

東山ペンション村	谷龍一郎さん=平川美佐生さん	2月4日
----------	----------------	------

●ごめいぶくをおいのりします

元町親交会	林 正男さん(84歳)	1月20日
西 富	大越 三郎さん(84歳)	1月25日
ニセコ親交会	外山 キイさん(88歳)	2月10日
宮 田	内田オシモさん(77歳)	2月13日

町税の納め忘れはありませんか

町民税・固定資産税・国民健康保険税・軽自動車税の納め忘れはありませんか。町税は町の仕事を進める大切な財源です。未払いの方は早めに納めてください。

- 納税と相談は、税務課まで ☎44-2121
- *担当=町民税・国民健康保険税・軽自動車税は細川・大久保・三橋
- *固定資産税は佐藤(寛)・佐藤(英)

3月は道税の「納税推進強調月間」です

北海道では3月を「納税推進強調月間」として、滞納整理の促進に取り組んでいます。道税の納税にご協力ください。

●道税の納税と相談は、後志支庁税務課まで ☎22-1111 (徴収係内線2361)

あのころのニセコ



ひなまつり
三月三日の上巳(じょうし)の節句に、女の子のいる家庭でひな壇を設けてひな人形や調度品などを飾り、ひし餅や白酒、桃の花などを供えるお祭りで、平安時代から貴族の子女の遊びとして行われていました。

今月の写真はひなまつりです。

三月三日の上巳(じょうし)の節句に、女の子のいる家庭でひな壇を設けてひな人形や調度品などを飾り、ひし餅や白酒、桃の花などを供えるお祭りで、平安時代から貴族の子女の遊びとして行われていました。

そのころの人形は紙や土でできていて、多くは着物などを着せていました。人形は、初め立ちびな(紙びな)が生まれ、室町時代に座りびな(人形ひな)になり、江戸時代中期になって武家の娘の嫁入り道具の一つとして現在のよう形になったそうです。

さて、この日のためにおめかしをしたのか、写真の女の子たちはちょっと着飾ってみんなおすまし顔で正座していますね。お人形は、お内裏様の座っていると

ころが屋根のついた御殿風の造りになっています。現在は金屏風などが多いので、ちょっとめずらしい感じがします。当時としてもめずらしい立派なものだったのではないのでしょうか。

ひな飾りは、昔から、娘の幸せを願う親心の現れだったのでしょうか。

広報広聴係では、平成8年から新しい「ニセコ町史」の編さんを進めています。町の昔を知ることができる写真や資料がありましたらぜひお貸しください。

(町民総合窓口課広報広聴係 電話44-2121内線48)

再生紙を使用しています。



TO THE WORLD

ホームページのアドレス
<http://sv2.camera.meshnet.or.jp/niseko/>

FOR THE WORLD

広報ニセコ

3月号

平成11年3月1日発行 第444号

編集 二セコ町役場町民総合窓口課

発行 二セコ町役場町民総合窓口課

〒048-1595 北海道虻田郡二セコ町

字富士見47番地

TEL 0136-44-2121

FAX 0136-44-3500

表紙の写真は保育所の豆まきのようす

「俺は、言いたいこと言っちゃうよ」とは開催前の本人の言葉。
その言葉通り、裏表無く語った今回の町民講座。熱を帯びた語り口に呼応し、参加者もまた熱気のある語りになった。
言葉の主は介護保険に正面から取り組む保健福祉課長。
「言いたいこと言っちゃつ」のは気持ちがいい。特に酒のない公の場で。
節分には我が家でも元気に豆まきをした。
初めはおとなしくまかれていた豆も、やがて調子が出てくると声も大きく、広がりました。
ふと、娘の一人が「鬼はここ」と私めがけて豆をかつけた。
「こらー」と一言。
しまったー今年も鬼に変身した私。逃げ回る鬼っ子娘たちも、いずれは鬼母になるのだろうか。

編集後記

人の動き

人口 4,545人 (前月比+5)	男 2,206人 (前月比±0)	女 2,339人 (前月比+5)	世帯数 1,799世帯 (前月比±0)
----------------------	---------------------	---------------------	------------------------

[平成11年1月末日現在住民基本台帳人口 () 内は前月との比較]